

平成27年4月23日
セプターカウンシル

セプターカウンシル総会第7回会合の開催について

重要インフラの情報セキュリティ対策の向上を図るため、重要インフラ各分野のセプターが連携して情報共有を行うセプターカウンシルの総会第7回会合を開催しました。
セプターカウンシルの新旧議長団の交代、2014年度の活動報告概要及び2015年度の活動計画概要は、以下の通りです。

I 新旧議長団の交代について

これまでセプターカウンシル総会議長を務めた河野 一郎氏（航空分野における CEPTOAR 代表）、並びに副議長を務めた尾崎 勝氏（水道 CEPTOAR 代表）が退任し、新たに議長に八代 浩久氏（電力 CEPTOAR 代表）、副議長に宿谷 肇氏（物流 CEPTOAR 代表）を選出した。

II 2014年度の活動報告概要について

1. 活動概要

設置要綱「2. 活動」及び重要インフラの情報セキュリティ対策に係る第3次行動計画に基づき、幹事会及びワーキンググループにおいて以下の活動に取り組んだ。

(1) 「情報共有体制の強化」に関する施策への取組

- セプターカウンシルで構築した情報共有の体制・仕組みを運用しつつ、新たな共有情報及びその共有方法の整理に取り組んだ。
- セプターカウンシルでの検討成果を踏まえ、「サイバー攻撃対応力向上の手引き」を改訂した。
- ベストプラクティス等の事例紹介により、情報共有の拡充を図るとともに、各セプターでの活動状況や情報セキュリティ対策への取組体制、ITの利用状況の情報共有を行い、相互理解の促進を図った。
- 各セプターにおける情報セキュリティへの意識向上と対策強化に資することを目的に、環境変化に迅速に対応すべく関係機関やオプザーバ機関等との意見交換等を行った。
- 情報セキュリティ技術動向や国内外の動向等、情報セキュリティ対策の強化に資する情報の収集及び知見の共有等に取り組んだ。

(2) 「障害対応体制の強化」に関する施策への取組

- 分野横断的演習（NISC主催）等の機会を活用し、情報共有体制の検証を実施した。

(3) カウンシル活動を継続・発展させるための取組

- セプター間の情報共有の一層の充実等、重要インフラ事業者等の活動の更なる活性化を促進するための活動を企画・立案し、実施した。
- カウンシルの場を利用して分野間で注意喚起展開や互助活動を実施した。

2. 幹事会の活動

カウンシルの総合的な企画調整・運営を担い、カウンシル全体としての活動を検討するとともに、重要インフラ事業者等の情報セキュリティ対策の向上に向けた情報共有体制について検討を行った。

- 延べ6回の会合を開催した。
- 毎回、出席者（各分野の幹事、オブザーバ、所管省庁、NISC）の間で、直近の活動等のトピックに関する情報交換を実施し、事業継続の上で重要なステークホルダーの動向を把握した。
- セプターカウンシルの取組の一環として、各セプターがNISC主催の分野横断的演習へ参加した。
- 「サイバー攻撃対応力向上の手引き」の内容について審議を行い、改訂第3版を発行した。

3. 企画運営WGの活動

各セプターの主体的な判断により情報を連携するセプターカウンシルの活動の有効性を高めることを目的として、将来を見越したセプターカウンシルの活動について企画立案及び運営を行った。

- 延べ10回の会合を開催した。
- セプターカウンシルの設立趣旨を踏まえ、官民の連携体制及び役割分担等を再確認し、カウンシルの自律的な運営体制とそれによる更なる活性化に向けて、活動計画を企画立案した。
- セプターカウンシル総会の在り方を検討し、総会の自主的な運営を目指すべく、総会準備WGの新設を立案した。

4. 相互理解WGの活動

セプター、重要インフラ事業者等間の相互理解の促進や信頼関係の深化を図ることを目的に、各セプターでの活動状況、情報セキュリティ対策への取組体制及びITの利用状況等について情報共有を行った。

- 延べ3回の会合を開催した。
- 各セプターにおけるIT活用の現場や情報共有に関する取組等について、相互訪問し現場担当者を交え意見交換を実施した。
- より効果的なWGを定期的で開催するため、アンケート調査を実施し、その結果を踏まえて、2017年度始めまでのWG計画（訪問先等）を策定した。
- 現場見学に加え、座学や当該事業者等における取組状況に関する議論によって、相互理解を深めた。

5. 情報共有WGの活動

セプターカウンスル構成員にとってより有益な情報を提供することを目的に、さらに改善すべき点について検討を行うとともに、情報セキュリティ対策上有益な他の情報について、情報共有に当たった課題を整理しながら更なる情報共有の充実を図った。

- 延べ4回の会合を開催した。
- カウンスルの場で実施する分野間での情報共有活動について議論を行った。
- HPレスポンス観測トライアルを引き続き運用し、参加者数の増加に努めるとともに、共有すべき情報の種類及び共有手段等について検討を行った。
- 「セプターカウンスルにおける標的型攻撃に関する情報共有体制（G4TAP）」を引き続き運用し、参加者数の増加に努めるとともに、他の情報共有体制と連携し、情報共有を行った。

6. 情報収集WGの活動

情報セキュリティ対策の強化に参考となる先駆的な活動に関する情報や国内外の動向等を収集し、セプターカウンスルの運営活動に資するとともに、参加セプターでの知見の共有を図った。

- 延べ5回の会合を開催した。
- 環境変化、IT化の進展及び将来的な動向等を踏まえて、情報セキュリティ対策を中心に重点的に取り組んでいるテーマ等を、各セプターが輪番で発表を行い、カウンスルの自主性・持続性を高めつつ、知見を共有した。

7. 総会準備WGの活動

セプターカウンシル総会の準備事務局として、総会の開催に向けた準備を行った。

- 延べ5回の会合を開催した。
- 総会の開催に関する具体的な検討、準備、各種調整等を行った。

Ⅲ 2015年度の活動計画概要について

1. 設置要綱「2. 活動」に記載した活動

分野横断的な情報共有の推進を図るために、IT障害の未然防止の観点から相互理解及びベストプラクティス等具体的な事例の情報共有のため、次の施策に自主的に取り組む。

(1) 「情報共有体制の強化」に関する施策への取組

- セプターカウンシルで構築した情報共有の体制・仕組みを運用しつつ、新たな共有情報及びその共有方法の整理に取り組む。
- 2014年度に改訂した「サイバー攻撃対応力向上の手引き」を重要インフラ事業者等へ展開・普及を図る。
- ベストプラクティス等の事例紹介により、情報共有の拡充を図る。また、各セプターでの活動状況や情報セキュリティ対策への取組体制、ITの利用状況等の情報共有を行い、相互理解の促進を図る。
- 各セプターにおける情報セキュリティへの意識向上に資することを目的に、環境変化に迅速に対応すべく関係機関やオブザーバ機関等との意見交換等を行う。
- 情報セキュリティ技術動向や国内外の施策動向等、情報セキュリティ対策の強化に資する情報の収集及び知見の共有等に取り組む。

(2) 「障害対応体制の強化」に関する施策への取組

- 必要に応じて、分野横断的演習（NISC主催）等の機会を活用して、情報共有体制の検証を実施する。

2. カウンシル活動を継続・発展させるためのその他の活動

サイバーセキュリティ基本法及び重要インフラの情報セキュリティ対策に係る第3次行動計画に基づき、情報共有を基本として、一層の能力向上を目指した運営に関する継続的改善に取り組む。

- セプター間の情報共有の一層の充実等、重要インフラ事業者等の活動の更なる活性化を促進するための活動を企画・立案し、実施する。
- 報告会等の開催等セプターカウンシル全体としての活動を実施する。
- 重要インフラの全ての分野から本カウンシルの構成員として加われるよう、引き続き働きかけを行う。
- その他セプターカウンシルの目的を達成するために幹事会が必要と認める事項を実施する。

【お問い合わせ先】

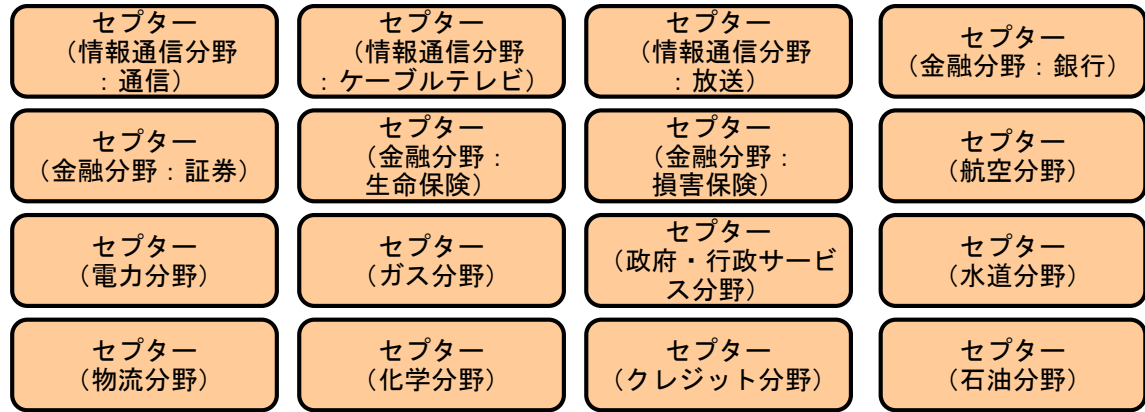
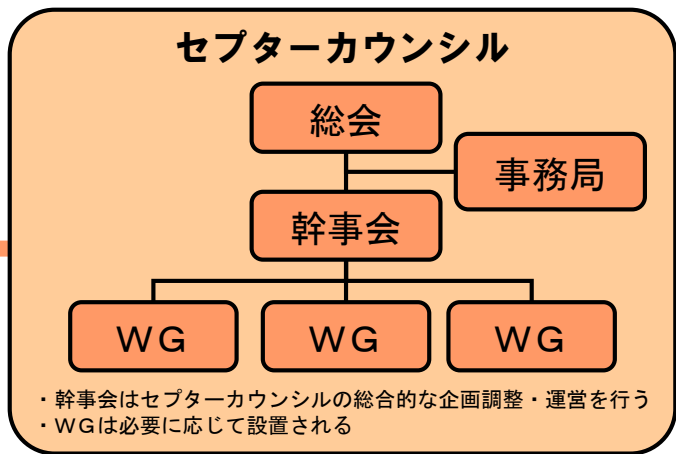
セプターカウンシル事務局

電話：03-3581-3957

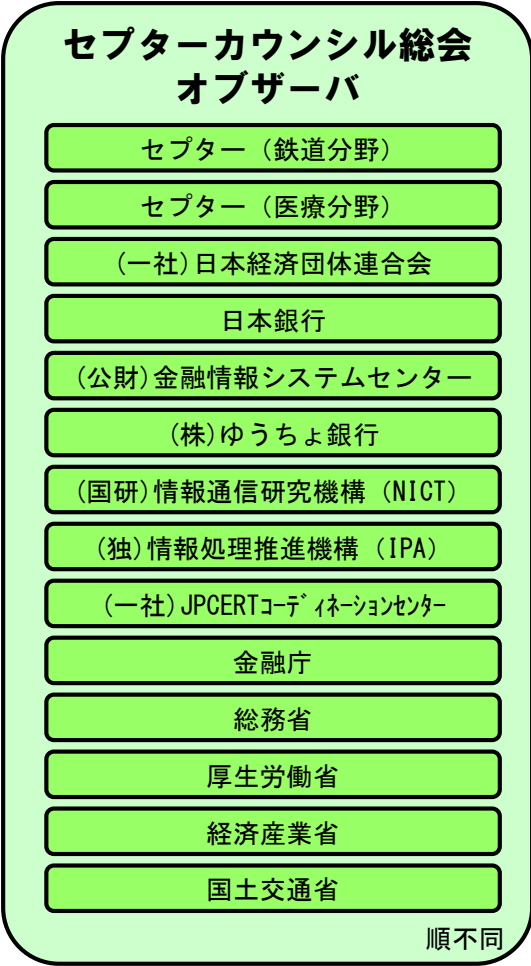
メール：CEPTOAR-Council@cas.go.jp

※セプターカウンシルへの問い合わせはセプターカウンシル事務局までお願いします。
各セプターでは対応をいたしかねますので、御注意ください。

セプターカウンシルの概要



順不同



- ・ 2009年2月26日に創設。
- ・ 2012年4月12日に開催された総会 (第4回) より、ケーブルテレビCEPTOAR、ゆうちょ銀行、情報通信研究機構、情報処理推進機構、JPCERTコーディネーションセンターがオブザーバとして加盟。
- ・ 2013年4月9日に開催された総会 (第5回) より、ケーブルテレビCEPTOARが正式に参加。
- ・ 2014年4月8日に開催された総会 (第6回) より、化学CEPTOAR、クレジットCEPTOAR及び石油CEPTOARが正式に参加。

セプターカウンシルを構成するセプターの代表者一覧

(2015年4月23日現在)

セプター名		所属	氏名
情報通信	T-CEPTOAR	一般財団法人日本データ通信協会 テレコム・アイザック推進会議 会長	飯塚 久夫
	ケーブルテレビCEPTOAR	一般社団法人日本ケーブルテレビ連盟 理事・事務局長	水野 善隆
	放送CEPTOAR	一般社団法人日本民間放送連盟 常務理事	青木 隆典
金融	銀行等CEPTOAR	一般社団法人全国銀行協会 事務委員長	村林 聡 (株式会社三菱東京UFJ銀行 常務取締役)
	証券CEPTOAR	日本証券業協会 管理本部共同本部長 (CIO兼CRO)	北村 伸司
	生命保険CEPTOAR	一般社団法人生命保険協会 情報システム委員長	牧野 真也 (明治安田生命保険相互会社 常務執行役)
	損害保険CEPTOAR	一般社団法人日本損害保険協会 常務理事	深田 一政
航空分野におけるCEPTOAR		定期航空協会 IT専門委員代表	河野 一郎 (全日本空輸株式会社 業務プロセス改革室企画推進部長)
電力CEPTOAR		電気事業連合会 理事・事務局長	八代 浩久
GAS CEPTOAR		一般社団法人日本ガス協会 常務理事	富田 鏡二
自治体CEPTOAR		地方公共団体情報システム機構 情報化支援戦略部 部長	福浦 裕介
水道CEPTOAR		公益社団法人日本水道協会 理事長	尾崎 勝
物流CEPTOAR		一般社団法人日本物流団体連合会 理事・事務局長	宿谷 肇
化学CEPTOAR		石油化学工業協会 総務部長	望月 孔昇
クレジットCEPTOAR		一般社団法人日本クレジット協会 理事・事務局長	與口 真三
石油CEPTOAR		石油連盟 常務理事	畑 伸夫

セプターの概要

(2015年4月23日現在)

セプター名		事務局	構成員数 (2015年3月末現在)
情報通信	T-CEPTOAR	一般財団法人日本データ通信協会 テレコム・アイザック推進会議	26社・団体
	ケーブルテレビCEPTOAR	一般社団法人日本ケーブルテレビ連盟	310社
	放送CEPTOAR	一般社団法人日本民間放送連盟	194社・団体
金融	銀行等CEPTOAR	一般社団法人全国銀行協会	1,487社
	証券CEPTOAR	日本証券業協会	254社、7機関
	生命保険CEPTOAR	一般社団法人生命保険協会	42社
	損害保険CEPTOAR	一般社団法人日本損害保険協会	29社 (含むオブザーバ3社)
航空分野におけるCEPTOAR		国土交通省 航空局安全企画課	2グループ、3機関
電力CEPTOAR		電気事業連合会	12社、2機関
GAS CEPTOAR		一般社団法人日本ガス協会	10社
自治体CEPTOAR		地方公共団体情報システム機構	47都道府県、1,741市区町村
水道CEPTOAR		公益社団法人日本水道協会	8水道事業体
物流CEPTOAR		一般社団法人日本物流団体連合会	6団体、16社
化学CEPTOAR		石油化学工業協会	8社
クレジットCEPTOAR		一般社団法人日本クレジット協会	18社
石油CEPTOAR		石油連盟	15社・グループ
鉄道CEPTOAR ※		国土交通省 鉄道局総務課危機管理室	22社、1団体、1機関
医療CEPTOAR ※		厚生労働省 医政局研究開発振興課医療技術情報推進室	1グループ、6機関

※ オブザーバとして参加